

守口市立わかたけ園指定管理者制度 総合評価(施設所管課による評価)

【評価対象施設】守口市立わかたけ園

【指定管理者名】社会福祉法人 守口市社会福祉協議会

【評価対象年度】令和2年度

【施設所管課名】健康福祉部 障がい福祉課

施設のサービス水準の視点 コメント

利用者アンケートの結果において、高い満足度を得ている点は評価できる。また、送迎時間を要望に応じて柔軟に対応するなど、利用者ニーズに寄り添った運営をされている点についても高く評価できる。自主事業の日中一時支援事業については、昨年度同様、少数に留まっている。今後も利用者の増加に向けニーズ把握や体制整備等の改善を図られたい。

相談支援においては、昨年度に続き増加傾向であったが、コロナウイルス感染防止の観点から電話による相談を増やす等の対応に努められている。相談内容においても複雑化、複合化している中、専門性の高い相談に数多く対応している点は高く評価できる。今後も地域における相談支援の拠点的な役割を担う施設の一角として、引き続き機能強化や他機関との連携強化を図られたい。

自然災害や人為災害などの有事に向けた避難訓練等を年に複数回実施されている点は評価できる。令和2年度においては利用者、ご家族、職員に新型コロナウイルス感染者は発生しなかったとのことであるが、今後も感染拡大防止に向け対策を徹底されたい。

施設設備に対する要望については、今後の施設機能移管も含め、市として更新や改修の必要性を見極めながら対応していく方針である。

収支状況 コメント

サービス提供による事業収入は、コロナ禍の影響に伴う利用自粛により昨年度に比べ大きく減少しているが、実質収支は黒字を維持されており、安定した運営がされている。

市(施設所管課)による総合評価

当該施設は新型コロナウイルスの感染リスクが一般の方より高い方を主に受け入れている施設であるが、施設として適宜適切な感染防止対策を実施され、令和2年度において感染者をださずに運営された点は非常に高く評価できる。また、そのような厳しい状況においても利用者、家族に対して丁寧な支援を実施され、アンケート結果において例年通り高い評価を得ており、地域に根差した施設として信頼されている。収支状況についても利用自粛が増えたことにより前年度と比べてマイナスとなつてはいるものの、最終的には黒字収支を維持されており、事業所としての努力が窺える。

以上の事を勘案し、評価を【A】とした。

総合評価

A

総合評価区分

- A : 協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B : 概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C : 協定事項等の水準以下であった